

正誤 & 模擬問題

2024後期・社福国試対策

医学概論、心理学と心理的支援

／ 老化に伴う心身の変化に関する記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

1. 老年症候群には廃用性症候群、褥瘡、せん妄、薬剤多剤投与などがある。
2. 加齢それ自体による栄養状態の低下はないとされる。
3. 老年病の中に、収縮期高血圧は含まれない。
4. 後期高齢期による最大努力換気量は、若年者と大きく変わらない。
5. 高齢者の聞こえる正常音域（周波数）は、30～20000Hzである。

ㇿ 身体構造と心身機能の記述について、正しいものを1つ選びなさい。

1. 肩から肘までを前腕、肘から手首までを上腕と呼ぶ。
2. 体内の体液量や体液内の電解質をほぼ一定に保っている状態を人体の恒常性という。
3. 心臓の右の心房と心室の間にある弁を僧帽弁という。
4. 肺は左右二つからなり、左は三つ、右は二つの肺葉に分かれている。
5. 中脳は、脳幹の一番下に位置し生命維持に不可欠な呼吸、心拍、血圧などの中枢がある。

ㇿ 国際生活機能分類（ICF）からみた、障害について正しいものを1つ選びなさい。

1. 国際生活機能分類（ICF）は障害者を対象に健康に関する分類を行った。
2. 国際生活機能分類（ICF）より、活動とは、生活・人生場面へのかかわりのことである。
3. 国際障害分類（ICIDH）は、障害に社会的不利となる側面があることを提起した。
4. 「個人因子」とは、生活して人生を送っている物的、社会的環境を構成する因子である。
5. 「活動制限」とは、何らかの生活・人生場面に関わるときに経験する難しさのことである。

ㇿ 疾病の概要について、正しいものを1つ選びなさい。

1. 生活習慣病には、境界域高血圧、B型肝炎ウイルスのキャリア等が含まれる。
2. 右脳梗塞の場合、錐体外路障害により左側に麻痺が生じる。
3. 心筋梗塞は5分以内で胸痛が治まり、薬物療法のニトログリセリンが有効である。
4. 高齢者の慢性呼吸不全では、肺気腫、慢性気管支炎、びまん汎細性気管支炎などがある。
5. A型肝炎、B型肝炎の感染経路は血液感染である。

✚ 感染症に関する説明として、正しいものを1つ選びなさい。

1. 感染とは、細菌が体内に侵入し定着することをいう。
2. ノロウイルスは、二枚貝に生息し、夏に多く発生する食中毒である。
3. 新型コロナウイルス感染症は感染症法上の位置づけが5類から2類感染症となった。
4. 感染成立の三大因子は、感染源、感受性、感染経路である。
5. 感染症法による5類感染症は、診断後ただちに届け出が求められている疾患である。

✚ リハビリテーションの概要の説明について、正しいものを1つ選びなさい。

1. リハビリテーションの目的の1つに「全人的復権」を果たすことがある。
2. 廃用症候群では、全身機能低下だけが問題になる。
3. 「失語症」は、音を発生させる器官に問題があるため言語聴覚士が有効である。
4. リハビリテーションの開始時期と改善は、高齢者にとって問題にならない。
5. リハビリテーションは、少人数精鋭で実施されることで効果をもたらす。

7 次の記述のうち、オペラント条件づけの事例として、最も適切なものを1つ選びなさい。

1. 乗り物酔いをよくする人が、「ドライブ」と聞くと気分が悪くなる。
2. 交通事故に遭ったことがある人が、車のエンジン音を聞くと不安な気持ちになる。
3. 毎日同じ道を通っていると、道沿いの景色や看板に目を向けなくなった。
4. 宿題をしなかったら親からゲーム機を取り上げられたので、宿題をするようになった。
5. テレビでサッカー選手のドリブルを見て、自分でやってみたら上手にドリブルができるようになった。

8 心的外傷後ストレス障害 (PTSD) に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

1. ドメスティック・バイオレンス (DV) の被害者に最も多い精神障害はうつ病であり、心的外傷後ストレス障害 (PTSD) は稀である。
2. ト라우マを扱う認知行動療法は、心的外傷後ストレス障害 (PTSD) の治療に効果がある。
3. 過覚醒症状とは、生死に関わる体験の記憶が何度も思い出され、その場に連れ戻されたように感じ、その時と同じ感情がよみがえるものである。
4. 人は生死に関わる体験をすると、すべて心的外傷後ストレス障害 (PTSD) を発症する。
5. 受傷直後、フラッシュバック、過覚醒症状、回避症状などが起こると、心的外傷後ストレス障害 (PTSD) と診断される。

9 愛着理論に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

1. 乳幼児期の愛着行動は、養育者の子どもに対する養育態度により決定される。
2. 乳幼児期の子どもの愛着対象は、母親に限定される。
3. 3歳以降になると、一般に愛着行動は徐々に減少していく。
4. 安全基地の存在は、子どもの自立にとって妨げになる。
5. ストレンジ・シチュエーション法では、子どもの愛着パターンとして、A (回避型)、B (安定型)、C (抵抗型) の3つが見出されている。

10 ストレスに関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

1. タイプA行動パターンは、課題に取り組むときには、1つのことにじっくり時間をかけて行う。
2. 看護師やソーシャルワーカーなどのヒューマンサービス従事者は、バーンアウトに陥りにくい。
3. ストレッサーとなる出来事が、いつ起こるか予測できることは、ストレスの緩和にはつながらない。
4. 日常の些細ないらだちごとが積み重なることによって、健康障害につながる事が明らかになっている。
5. コーピングとはストレスの原因になる出来事のことである。

// 心理検査に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

1. 成人の記憶能力を把握するためロールシャッハテストを実施した。
2. 高齢者の抑うつ状態を評価するため、改訂長谷川式簡易知能評価スケール（HDS-R）を実施した。
3. 投影法による人格検査を依頼されたので、YG性格検査を実施した。
4. 乳幼児の知能を測定するため、WAIS-IVを実施した。
5. 質問紙法の人格検査を依頼されたので、MMPIを実施した。

/2 心理療法に関する次の記述のうち、最も適切なものを1つ選びなさい。

1. 家族療法は、家族問題の解決のため、IP（Identified Patient）に働きかける療法である。
2. 精神分析療法は、不安をあるがままに受け入れられるようにクライアントに働きかける。
3. 認知行動療法は、課題動作を通じ、クライアントの体験様式の変容を図れるように支援する。
4. 社会生活技能訓練（SST）では、ロールプレイなどの技法を用い、対人関係で必要なスキル習得を図る。
5. 遊戯療法は、言語によって十分に自分の考えや感情を表現できない幼児を対象とし、主として即興劇が用いられる。